

2023年度（2024年3月期） 第2四半期決算説明資料

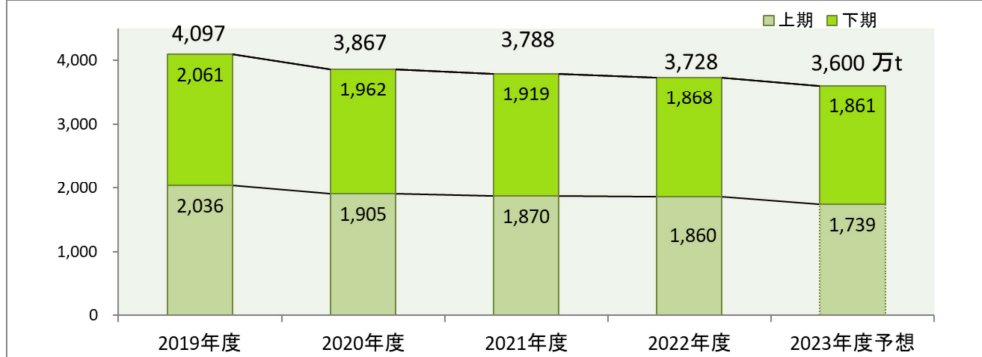
2023年11月9日



1. 国内セメント需要・当社販売数量
2. 2023年度 第2四半期決算
3. 2023年度 通期業績予想
4. 補足資料

1. 国内セメント需要・当社販売数量

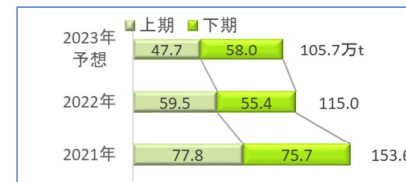
国内セメント需要



当社国内販売数量



当社輸出数量



国内セメント需要、当社のセメント販売状況についてです。

2023年度上半期の国内セメント需要は、
人手不足・建設コストの上昇・大雨・台風に加え
記録的な猛暑等の影響により、官公需、民需ともに減少したことから、
前年同期を6.5%下回る1,739万tとなりました。
2023年度通期では3,600万tと想定いたしました。

当社の国内販売数量は2023年度上半期392万tと
対前年同期2.6%減となりました。
2023年度通期は810万tを見込んでおります。

2. 2023年度 第2四半期 決算概要

単位：億円

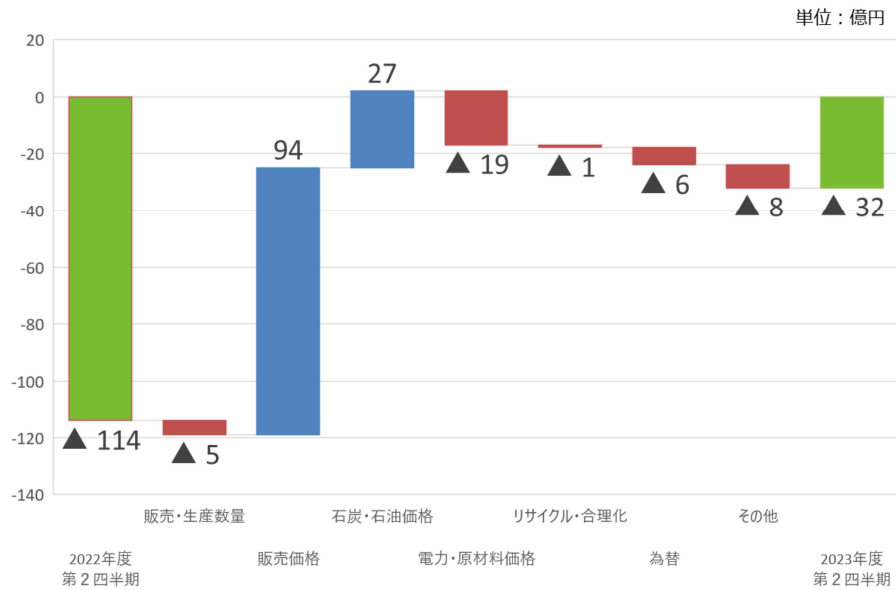
	23年度 第2四半期	22年度 第2四半期	増減
① 売上高 ・セメント事業での値上げ効果等 により増収	1,098	957	141
② 営業利益 ・セメント事業での値上げ効果等 により改善	18.4 (▲31.6)	▲61.1 (▲114.0)	79.5 (82.4)
③ 特別損益 ・政策保有株式売却等による	8.4	6.2	2.2
	26.8	▲54.9	81.7
	39.6	12.6	27.0
四半期純利益	58.8	▲29.1	87.9

2023年度第2四半期決算において
売上高は、セメント事業での値上げ効果等により、
1,098億円と141億円の増収となりました。

営業損益は、セメント事業において値上げ効果等により、
82億4千万円改善となったこともあり18億4千万円の
黒字となり、対前年では79億5千万円の改善となりました。

政策保有株式の売却を進めたこと等により特別損益も
27億円好転し、四半期純利益は58億8千万円となりました。

2. 2023年度 第2四半期 セメント営業利益増減内訳



2023年度第2四半期のセメント営業損益は32億円の赤字となったものの、対前年では82億円の改善となりました。電力・原材料価格で19億円、為替で6億円などの悪化があったものの販売価格で94億円、石炭・石油価格で27億円好転したことが主な要因となります。

2. 2023年度 第2四半期 セグメント別売上/損益

単位：億円

	23年度 第2四半期		22年度 第2四半期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
セメント	775	▲31.6	650	▲114.0	125	82.4
鋳産品	73	16.3	68	12.6	5	3.6
建材	105	5.9	103	7.0	2	▲1.1
光電子	12	▲1.7	11	▲1.5	0	▲0.2
新材料	106	18.7	102	26.8	5	▲8.2
その他	27	10.4	22	8.7	4	1.7
合計	1,098	18.4	957	▲61.1	141	79.5

セメント以外の事業では、

鋳産品は、鉄鋼向け石灰石の販売数量の増加や値上げにより増収となったことなどから増益となりました。

建材は、コンクリート二次製品の販売数量が増加したことなどから増収となったものの生産コストの増加などにより減益となりました。

光電子は、LN変調器での生産コストの増加もあり営業損失となりました。

新材料は、半導体製造装置部品であるESC（静電チャック）の販売数量が増加したことなどから増収となったものの品種構成差による影響などから減益となりました。

3. 2023年度 通期業績予想

単位：億円

	23年度 予想	22年度 実績	増減	
① 売上高 ・セメント事業での値上げ効果等 により増収	売上高	2,276	2,047	229
② 営業利益 ・セメント事業での値上げ効果等 により改善	営業利益 (うちセメント事業)	61.0 (▲33.4)	▲85.6 (▲195.4)	146.6 (162.0)
	営業外損益	4.0	7.1	▲3.1
③ 特別損益 ・政策保有株式売却等による	経常利益	65.0	▲78.5	143.5
	特別損益	66.0	47.4	18.6
④ 配当 ・据え置き	当期純利益	105.0	▲57.2	162.2
	1株当たり配当	120円	120円	-

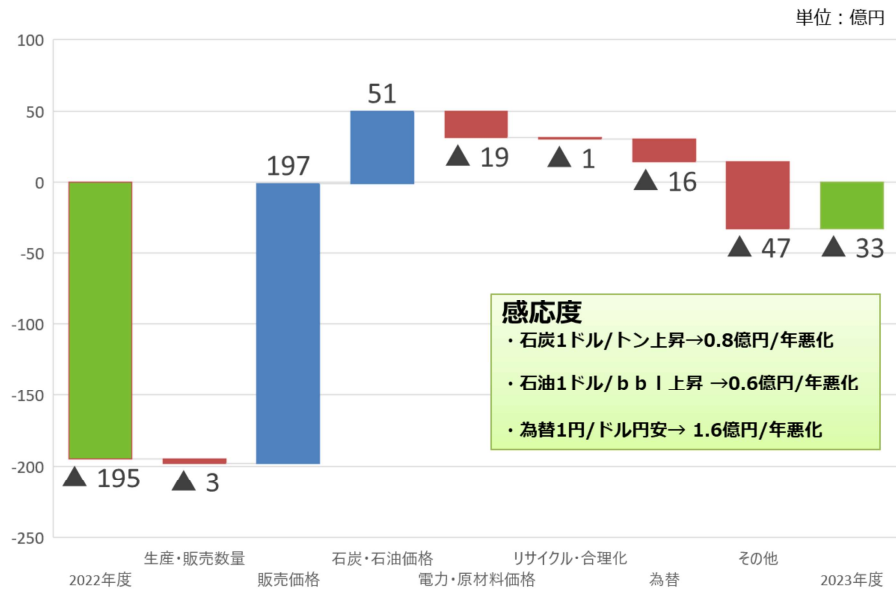
2023年度通期業績予想は、
売上高は、セメント事業での値上げにより増収を見込んでおります。

営業損益は、
セメント事業での値上げ効果などにより対前年146億6千万円改善し、
61億円の黒字を見込んでおります。

政策保有株式売却を進めていることから特別損益の好転もあり
当期純利益は105億円と対前年162億2千万円の改善予想
となります。

配当につきましては、
1株当たり年間配当を120円で据え置いております。

3. 2023年度 セメント営業利益増減内訳（対前年）



2023年度のセメント営業損益は対前年、販売価格で197億円、石炭・石油価格で51億円の改善を見込んでおりますが、電力・原材料価格、為替、前期の高単価石炭使用などによる悪化要因86億円あることから前年195億円の赤字から162億円改善するものの33億円の赤字の見込みとなっております。

3. 2023年度 通期業績予想修正

23/8/8公表値からの修正

単位：億円

- ① 売上高
 - ・新材料事業での半導体需要減少による影響
- ② 営業利益
 - ・半導体需要減少による影響はあるもののセメント損益改善等もあり据え置き
- ③ 特別損益
 - ・政策保有株式売却等による
- ④ 配当
 - ・据え置き

	23年度予想 (23/11/9公表)	23年度予想 (23/8/8公表)	増減
売上高	2,276	2,300	▲24
営業利益	61.0	61.0	-
営業外損益	4.0	4.0	-
経常利益	65.0	65.0	-
特別損益	66.0	40.6	25.4
当期純利益	105.0	95.0	10.0
1株当たり配当	120円	120円	-

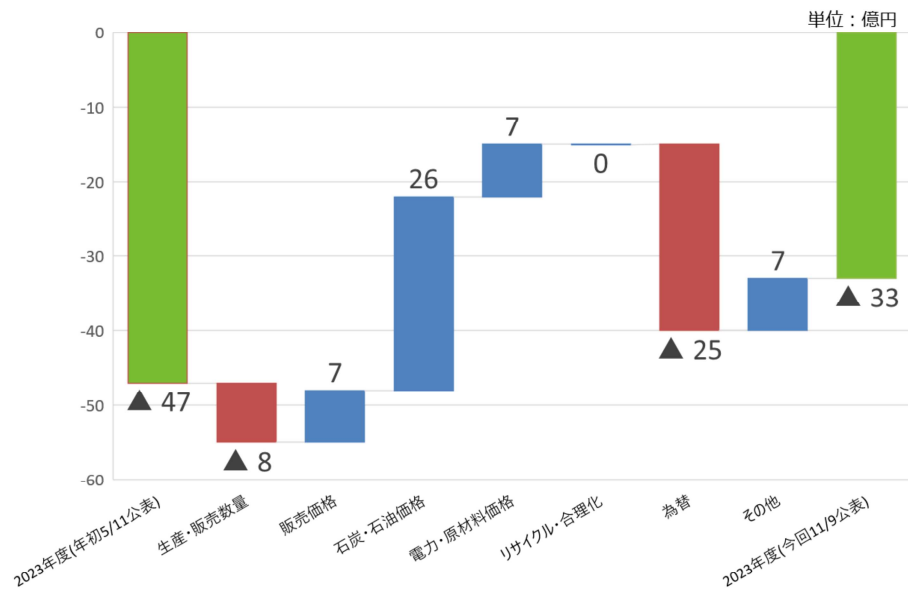
2023年度通期業績予想について、
8月の公表から売上高及び当期純利益を修正しております。

売上高は、
新材料事業での半導体需要減少により販売減を見込んだことなどから
24億円減の2,276億円の予想としました。

営業利益は、
新材料事業での売上高減少による影響やセメント事業での為替影響など
による悪化が見込まれるものの第2四半期決算での好転もあり、
営業利益は61億円で据え置きとしました。

当期純利益は、政策保有株式売却による特別利益を追加で計上する
見込みであることから10億円増の105億円としました。

3. 2023年度 セメント営業利益増減内訳（対年初公表）



2023年度セメント営業損益の対年初公表からの変動については、販売価格、石炭・石油価格により33億円の改善があったものの、為替影響での悪化要因などもあり、改善は14億円の見込みとなっております。

3. 2023年度 セグメント別売上/損益

単位：億円

	23年度 予想		22年度 実績		対前年比較		対年初公表比較	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
セメント	1,625	▲33.4	1,403	▲195.4	221	162.0	16	13.5
鉱産品	149	32.9	134	24.5	16	8.4	1	4.1
建材	232	17.2	221	15.1	11	2.1	▲2	▲0.6
光電子	22	▲4.2	24	▲1.3	▲2	▲2.9	▲5	▲1.2
新材料	191	29.8	217	53.8	▲26	▲24.1	▲48	▲18.3
その他	57	18.5	48	18.7	9	▲0.2	14	2.4
合計	2,276	61.0	2,047	▲85.6	229	146.6	▲24	-

2023年度セメント以外の事業では、

鉱産品は

石灰石の販売増加や値上げなどにより対前年・対年初公表とも増収増益を見込んでおります。

建材は

コストアップに対応した値上げ効果などにより対前年増収増益を見込んでおります。

光電子は

販売減により対前年・対年初とも減収損益悪化見込となっております。

新材料は

半導体需要の低迷により、半導体製造装置部品である

ESC（静電チャック）の販売減を見込んでおり減収減益。

また、年初想定より半導体需要の回復が遅れる見込みのため、

対年初公表についても売上高・営業利益ともに下方修正となりました。

4. 補足資料 2023年度セグメント上下別売上/損益

単位：億円

		23年度			対前年比較		
		上期実績	下期予想	年間予想	上期	下期	年間
売上高	セメント	775	849	1,625	125	96	221
	鉱産品	73	77	149	5	11	16
	建材	105	127	232	2	9	11
	光電子	12	10	22	0	▲2	▲2
	新材料	106	85	191	5	▲30	▲26
	その他	27	30	57	4	4	9
	合計	1,098	1,178	2,276	141	88	229
営業利益	セメント	▲31.6	▲1.8	▲33.4	82.4	79.7	162.0
	鉱産品	16.3	16.6	32.9	3.6	4.7	8.4
	建材	5.9	11.3	17.2	▲1.1	3.2	2.1
	光電子	▲1.7	▲2.5	▲4.2	▲0.2	▲2.7	▲2.9
	新材料	18.7	11.1	29.8	▲8.2	▲15.9	▲24.1
	その他	10.4	8.1	18.5	1.7	▲1.8	▲0.2
	合計	18.4	42.6	61.0	79.5	67.1	146.6

4. 補足資料 資産負債の状況

単位：億円

	23/9末	23/3末	増減	24/3末予想
現金及び預金	165	145	19	150
有形固定資産	1,819	1,766	54	1,846
投資有価証券	459	478	▲19	428
その他の資産	1,118	1,177	▲58	1,057
資産計	3,562	3,566	▲4	3,481
有利子負債	935	997	▲62	873
その他の負債	743	722	20	722
負債計	1,678	1,720	▲42	1,595
純資産	1,883	1,846	38	1,886
負債・純資産計	3,562	3,566	▲4	3,481

4. 補足資料 キャッシュ・フローの状況

単位：億円

	23年度 第2四半期	22年度 第2四半期	増減	23年度 予想
税金等調整前当期(四半期)純利益	66	▲ 42	109	131
減価償却費	101	94	7	220
債権・債務増減、法人税他	27	▲ 210	237	49
営業キャッシュ・フロー	195	▲ 158	353	400
固定資産取得	▲ 149	▲ 117	▲ 32	▲ 318
資産等売却	58	24	34	99
その他	▲ 3	2	▲ 6	▲ 13
投資キャッシュ・フロー	▲ 94	▲ 91	▲ 4	▲ 231
フリーキャッシュ・フロー	101	▲ 249	350	168
有利子負債増減	▲ 62	325	▲ 387	▲ 124
自己株式取得	0	▲ 15	15	0
配当金支払他	▲ 21	▲ 22	1	▲ 41
財務キャッシュ・フロー	▲ 83	288	▲ 371	▲ 165
現金及び現金同等物の増減	19	41	▲ 22	5

4. 補足資料 業績等の推移

		19年度	20年度	21年度	22年度	23予想
売上高	億円	2,452	2,393	1,842	2,047	2,276
営業利益	億円	161.3	166.3	68.8	▲85.6	61.0
経常利益	億円	169.5	176.4	98.3	▲78.5	65.0
親会社株主に帰属する当期純利益	億円	109.2	117.2	96.7	▲57.2	105.0
総資産	億円	3,211	3,297	3,311	3,566	3,481
有利子負債	億円	526	514	566	997	873
純資産	億円	1,987	2,058	2,032	1,846	1,886
総資本経常利益率 (ROA)	%	5.2	5.4	3.0	▲2.3	1.8
自己資本当期純利益率 (ROE)	%	5.6	5.9	4.8	▲3.0	5.7
投下資本利益率 (ROIC)	%	4.5	4.5	1.8	▲2.1	1.5
有利子負債/純資産 (D/E)	%	26	25	28	54	46
営業+投資キャッシュフロー (FCF)	億円	135	139	22	▲360	168
政策保有株式純資産比率	%	24.6	24.9	26.4	22.6	19.0

4. 補足資料 業績等の推移

		19年度	20年度	21年度	22年度	23予想
設備投資	億円	202	215	207	297	303
減価償却費	億円	183	188	194	202	220
研究開発費	億円	31	32	31	31	34
金融収支	億円	10	10	20	13	6
期末従業員数	人	3,005	3,065	3,068	2,896	－

将来に関する記述等についての注意事項

- ・本資料における将来の業績等は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものです。
- ・実際の業績等はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、異なる可能性があります。

 住友大阪セメント株式会社